令和８年度　第２学年　学級経営案

男　　４人　　女　６人　　合計　１０人　　担任　山田　雄基

学　校　教　育　目　標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

【なかよく】　思いやりをもち、助け合う児童
【かしこく】　進んで学び、よく考える児童
【元気よく】　たくましく、ねばり強い児童
【ふるさと】　郷土に学び、郷土を愛する児童

湯前っ子５つのすがた「あいうえお」
あ　明るいあいさつ、大きな返事
い　いい聞き方、目、耳、心で
う　美しい場所、もくもくそうじ
え　笑顔の言葉、思いやり
お　落ち着いた生活、守ろう時間

学　級　目　標

〇相手の気持ちを考え、思いやりのある言葉掛けや助け合いを大切にする児童
〇根拠に基づいて自分の考えを形成し、友達へ説明する児童
〇やるべき事にきちんと向き合い、場に必要な行動を考えて判断し、率先して行動する児童

具体的な取組			評価 Ⅰ	評価 Ⅱ	評価 Ⅲ
目指す児童像	確かな学力 かしこく	１　話の聞き方や姿勢など学習規律の徹底を図り、集中した環境をつくる。			
		２　考えを共有する場を適宜設定し、多様な考えに触れ、視野を広げる。			
		３　自分の考えを書く際に根拠をもとに考えを形成する習慣をつける。			
		４　ペアやグループ、全体で考えを伝える経験を増やし、主体的に考えを伝える力を高め、自信をつける。			
	豊かな心 なかよく	１　友達への関わり方や言動を振り返る場を適宜設定し、思いやりの心を育む。			
		２　その場に応じた挨拶・返事・礼儀を大切にする意識を高める。			
		３　集団での活動を通して周りを気にかけた行動ができるようにする。			
		４　友達の頑張りや良さを認め合う場を設定し、支持的風土をつくる。			
	健康な体 元気よく	１　体育で運動量の確保と体力テストの課題につながるウォーミングアップなどを継続して行い、運動能力の向上を図る。			
		２　休み時間に外遊びや全員遊びを推奨し、外で元気に遊べるようにする。			
		３　給食時に自分で食べられる量を調節し、段階的に食べる量を増やすことができるようにする。			
		４　安全に生活するためにふさわしい行動について、日常的に考えさせるようにする。			
	郷土愛	１　生活科の町探検を通して町の場所を知り、働く人と関わることで自分の生活に関わるさまざまな人や場所について、関心を高める。			
		２　町探検の気づきや学びを伝えあう活動を通して、身近な人と関わることの楽しさや町に対する愛着を深め、町の人や場所と進んで関わることができるようにする。			
		３　行事等で地域の方々と交流する機会を大切にし、交流の意義や良さを実感し、地域への愛着を深める。			
特別支援教育 人権教育		１　特別支援コーディネーターや人権教育担当と情報共有し、教室環境の整備や学級づくりを行う。			
		２　学校生活アンケートを活用し、児童が安心できる生活環境をつくる。			
		３　支援員の先生との情報共有を通して児童の困り感を把握し、個別の支援を行う。			
		４　人権学習や道徳での学習を通してともに支え合う仲間づくりを行う。			

学期評価（達成状況　達成←　４、３、２、１　→未達成）